



OSAKA-TEMMABASHI ROTARY Club Weekly Bulletin

第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

事務局 〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目3番19号 東洋ビルディング本館3階

例会 毎週木曜日 12時30分 インターコンチネンタルホテル大阪

会長 在本 茂 幹事 中島 康之 広報委員長 荒木 幾夫

事務局電話(06)6374-0303 FAX(06)6374-0310 ホテル電話(06)6374-5700

E-mail:temma-rc@temmabashirc.xsrv.jp http://temmabashirc.xsrv.jp



<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

JUNE 26 2014 NO. 2252

ロータリー親睦活動月間

☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2252回)
- 2) ソング 白いブランコ
- 3) 卓話 「会長挨拶」
在本 茂会長
- 4) 7月度定例理事会(新旧合同)

次週(7月3日)のお知らせ

- 1) 例会 (2253回)
- 2) 国旗およびロータリー旗に礼
- 3) ソング 君が代・奉仕の理想
- 4) 卓話 「会長・副会長・幹事・
理事・役員就任挨拶」
小寺 一矢会長 ほか



「一年間のご支援に感謝して」

創立45周年を終え50周年に向う第1年目の本年度に46代目の会長として勤めさせていただくにあたり、ロータリーの勉強不足を補うため会長ノミニーとなった時から1年8ヶ月にわたり勉強させていただきました。川原直前会長をはじめとして、パスト会長の皆様にはいろいろと御指導をしていただき、また本年度の役員、委員長予定者とも、いろいろ計画をねりながら本年度の準備を行いました。

本年度はロン・パートン会長の「Engage Rotary Change Lives」のRIテーマを受けて福家ガバナーの「Participate 参加し、敢行しよう」の地区方針のもとにロータリーの原点の一つである参加を当クラブとして基本とするため「Attend Rotary」をテーマと致しました。これはまず参加することにより大阪天満橋ロータリークラブの

活性化を計るとともに会員相互の親睦を深めることを期待していた訳でございます。皆様の御協力のおかげをもちまして、秋、春の家族会、クリスマス家族会の親睦委員会事業をはじめとし、三世代合同社会奉仕事業や世界大会に至るまで多くの会員の皆様に参加いただき、Attendの意味では成功したのではないかと感じております。

もちろんこの一年、各事業、行事につきましては、会員の皆様の御協力がなくてはやっていけないわけでございますが各種行事の決定等につきましては理事役員の皆様、各委員長、副委員長の皆様からのお知恵と御協力のもとに、中島康之幹事、高田副会長とともに三人が一体となつていろいろな事項に対応して参りました。

本年度は26年ぶりに例会場が変更となり、インターコンチネンタルホテル大阪での例会開催となりました。会場がSHINOKIとSAKURAの2ヶ所を使いわけること。料理が当初思っていた和食が出せないことなど、食事や会場の面で石田SAAIには御苦労をおかけいたしました。また例会場問題につきましては2度の検討会を開いて戴き、パスト会長やベテラン会員のお知恵も頂戴致しました。

また谷本社会奉仕委員長には、予定者の健康

☆☆ 出席報告 ☆☆ () 内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	2名	会員総数	66名	6月19日の出席率	81.36%
国内ゲスト	1名	会員出席	48名(59名)	5週間前(5月22日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	24名	メイクアップを含む出席率	83.05%
外国ゲスト	0名	会員欠席	11名	メイクアップ実施会員	2名(欠席者12名)

上の理由で無理にお引受けして戴き三世代合同事業のために吉野までお出向きいただくなど、御苦勞を戴きました。会員につきましては残念ながら、浅川会員が9月に死去され、また12月には宇野会員、土井会員、4月に西海会員そして6月に保倉会員、中島豊彦会員と、いずれも健康上の問題で退会されたことはロータリーは健康が基本であると思わざるを得ません。一方で寺杣会員、田邊会員、平尾会員と若手会員3名が入会されましたが、前年末退会の宮下会員を含めて4名減という結果になりました。増強では力が足りなかったことを残念に思っております。

次年度は、小寺体制になります。小寺会長は非常にリーダーシップがおありの方でございますので心配はいらないと思っておりますが、どうぞ会員の皆様の御支援、御協力を引き続きお願い致しまして、本年度の御挨拶とさせていただきます。

この一年間誠にありがとうございました。

☆☆ 6月度の結婚記念日 ☆☆

阪本 宗久 西浦 司 二宮 秀造
中島 豊彦 山田 雅則

(以上敬称略)

☆☆ 2013-14年度 年間皆出席表彰 ☆☆

ホームクラブ1年間皆出席

在本 茂 福井 興 橋本 守之
木村 忠夫 小寺 一矢 中島 康之
中野 格 寺内 清視

メイクアップを含む1年間皆出席

石田 道夫 重里 國麿 南川 和茂
中島 清治 成松 正和 高良 尚志
高田 肇 徳岡昭七郎 山田 雅浩
山本 喬一 山村 朋史

(以上敬称略)

** 先週の例会報告 **

☆☆ 会長報告 ☆☆

皆さんこんにちは、ゲストの皆様、ビジターの皆様ようこそいらっしゃいました。どうぞごゆっくりお過ごし戴きたいと思っております。

2013~14年度の例会もあと2回となりました。本日は卓話で幹事エレクトの中島清治会員が「弁護士の業務(使命)とは」についてお話しさ

れますが、これをおきかえて会長の業務(使命)とはを考えてみますと会員の増強、退会の防止等本当に至らないことが多いと感じられます。

<会長報告>

1. 中野 格会員にポール・ハリス・フェローの認証状とピンが届いておりますので後程お渡し致します。
2. 昨日RACの最終例会がございまして、中西会長 松本幹事の1年間の総括をお聞かせ頂きました。大阪天満橋ロータリークラブからも13名が出席し、楽しい例会となりました。
3. 残念でございますが、パスト会長の保倉会員と、中島豊彦会員が6月末で退会されます。お二人ともかねてより健康上の問題をお持ちでしたが検査の結果、治療のため退会を決意されることになりました。またまた残念なことでございますが皆様に御報告させていただきます。また元氣になられましたら戻って戴きたいものでございます。本年度はこのような病氣等からむ退会が6人ございました。健康に充分御留意下さいますようお願い致します。

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①アフターインフォメーションの出欠のご返事を事務局までお願いいたします。
- ②「ロータリークラブ用名刺の作成について」、ご希望の方は事務局へご提出お願いいたします。
- ③次週例会終了後、7月度定例理事会(新旧合同)が開催されます。本日ご案内をしておりますので関係各位よろしくお願いいたします。

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

本日の卓話よろしくお願ひします。中島 清治 長い間お世話になり有難うございました。クラブの発展と皆様のご健勝を祈りあげます。

保倉 賢造	在本 茂
在籍37カ年を自祝して	坂本 一民
36カ年皆出席自祝	高松 貞彦
34カ年在籍表彰自祝	衣斐 孝雄
在籍27カ年自祝。よくぞここまで!!	小寺 一矢
何とか今日までつながっています。	重里 國麿
11カ年在籍自祝	中島 康之
在籍2カ年自祝	高橋 弘泰
6カ月ホームクラブ皆出席自祝	

6ヶ月皆出席自祝 橋本 守之
6ヶ月ホームクラブ皆出席自祝 中野 格
城北ロータリークラブ森本幹事様ようこそい
らっしゃいました。 中島 康之
本格復帰します。宜しく申し上げます。
寺村 清

親睦活動委員会より家族会・オークションなどの
余剰金、555,331円をにこにこ箱に繰り入れ頂
きました。

平成26年6月19日 合計金 649,331円
累計金 3,144,601円

☆☆ 先週（6月19日）の卓話 ☆☆

本日は、ちょっと真面目に弁護士の役割、使命
についてお話をしたいと思います。

最近、弁護士さんが話題になっています。一つ
は小保方さんの件。もう一つはPG遠隔操作事件
（朝日新聞の特集記事を参照）。そこで、何故、
悪い人の弁護をするのか？朝日新聞のタイトル
も「それでも弁護しますか」中島の答えは、誰か
が弁護しなければならない。朝日新聞に答える
ならば「それでも弁護します。当然でしょ。」

刑事事件では、本来民事事件と同様、検察官と
被告人が対立する構造。検察官は、有罪を主張。
被告人は、無罪を主張。（朝日新聞参照）ところ
が、何故かここで、世間から、正義が顔を出す。
曰く「悪い人の弁護を何故するのか」。佐藤弁護
士曰く「悪魔の代理人になる覚悟がなければ刑
事弁護人の資格は無い」

弁護士は、誰かの弁護をするのが仕事。もちろ
ん、徹底して疑う（というより検証する。）、疑っ
て、疑って、疑う。さらに、無罪主張をすること
の不利な事情についても説明する。それでも無
罪を主張するなら、その言い分を徹底して法的
根拠も含めて主張する。検証したうえで、こいつ
は信じられない、という判断をした上で、辞める
という弁護士も当然いると思う。ここは、弁護士
としての姿勢、価値観、信念、意地 の問題。正
解は無いと思う。最終的には、バランス感覚だど
思います。

――ビアフレンド会 ――

6月19日、アサヒスパードライ「梅田」にて200
回記念の大阪天満橋RCビアフレンド会が開か
れました。沢山の会員に加えて旧会員も参加し
て頂き大盛会でした。



☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

オニオンスープ
ミートローフ、卵入り
本日のアイスクリームと旬のフルーツ盛り合
わせ
コーヒー

白いブランコ

作詞：小平なほみ
作曲：菅原進

君はおぼえているかしら

あの白いブランコ

風に吹かれて二人でゆれた

あの白いブランコ

日暮はいつも淋しいと

小さな肩をふるわせた

君にくちづけした時に

優しくゆれた白い白いブランコ

君はおぼえているかしら

あの白いブランコ

寒い夜によりそってゆれた

あの白いブランコ

誰でもみんなひとりぼっち

誰かを愛していたいのと

つめたいほほをよせたときに

静かにゆれた白い白いブランコ

僕の心に今もゆれる

あの白いブランコ

幼ない恋を見つめてくれた

あの白いブランコ

まだこわれずにあるのなら

君のおもかげ抱きしめて

ひとりでゆれてみようかしら

遠いあの日の白い白いブランコ

ロータリー親睦活動月間 ～奉仕を通じて親睦を～

国際ロータリー第2660地区ガバナー
福家 宏



RIには「ロータリー親睦活動要覧」というものがあり、ロータリー親睦活動は、共通の職業や関心を持つロータリアンとその配偶者、そしてローターアクターから成る国際的なグループで、各グループによって独自に運営されています。その会員はロータリー親睦活動を通じて楽しみを分かち合い、国境を越えた親睦を深め、一層充実したロータリーの経験を味わうことが出来ます。と記載されています。親睦グループは結成にあたり、RIの方針に従った上でRI理事会による審査を受けて公式認定を受ける必要もあります。そしてロータリー親睦活動は国際奉仕部門の活動として位置付けられています。

このようなことは、当地区内では余り知られておらず、グループ結成や参加という動きも無いのが実情かと思えます。ご興味のある方は、ウェブサイトでご確認下さい。そこで私は、本来の「ロータリー親睦活動」とは異なった立場で、ロータリアンの親睦について私の考えを述べたいと思います。

田中作次直前RI会長年度のテーマは「奉仕を通じて平和を」でしたが、私はロータリー親睦活動月間にあたって「奉仕を通じて親睦を」という呼びかけをしたいと思えます。この月間は単に親睦活動月間ではなくて頭にロータリーが付いているところが大切ではないかと思えます。ロータリーにおける親睦とは、単に飲食を共にしたり、ゴルフを楽しむことに終始するのは少し違っていると思えます。

私自身の経験など浅いものでご披露するほどのことではないかも知れませんが、一例としてお示しをしてみたいと思えます。

私の所属する八尾中央RCは2007-08年度から毎年タイで水プロジェクトを繰り返して来ました。その都度現地バンコクのロータリアンにお世話になり、5回目ともなるとお互いに随分親しみが増します。プロジェクトの成功を喜びながら、時には反省会みたいな時もありましたが、互いに盃を交わし食事を共にします。食事の際には冗談も飛び出し、実に和やかで楽しい時間となります。そしてこの時間は貴重な親睦の機会でもあります。この機会は、八尾中央RCの会員とバンコクのロータリアンの間だけではなく、共にプロジェクトを実施した地区内の他のクラブのロータリアンとの間の親睦を深める機会ともなります。このような親睦の機会を通じてお互いに心が通じ合うことで、次のプロジェクトの立ち上げはとてもスムーズに運ぶこととなります。このような「親睦」こそ「ロータリーの親睦」では無いかと私は思います。

ロータリーは人と人との出会いの場を色々な形で提供してくれます。私たちはその出会いを大切に、その後のロータリー活動に活かすことを考えても良いのではないのでしょうか。

同じようなご経験をお持ちのロータリアンは多数おられることと存じます。と言うことは、同じお考えの方々も少なくないと思えます。しかし敢えてこのようなことを書かせて頂きました。最後に是非付け加えたいことがあります。皆様のクラブで新しく会員になられた方を、上述のような親睦の機会に是非とも参加させるように仕向けて頂きたいと私は常日頃から考えております。

ガバナー月信6月号より転載